



平成28年2月8日

各位

上場会社名 ダイコク電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 栢森 秀行
 (コード番号 6430)
 問合せ先責任者 取締役管理統括部長 栢森 啓
 (TEL 052-581-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年10月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	1,000	1,000	550	37.20
今回修正予想(B)	45,000	△1,500	△1,400	△1,600	△108.23
増減額(B-A)	△8,000	△2,500	△2,400	△2,150	
増減率(%)	△15.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	54,043	1,425	1,566	874	59.19

修正の理由

当連結会計年度におきまして、情報システム事業では、パチンコ遊技機及びパチスロ遊技機の自主規制の追加等の影響による既存店舗の投資需要の減少により、製品販売にて計画を下回る見込みとなりました。

制御システム事業におきましては、パチスロ遊技機で下半期3機種19,000台の販売を計画しておりましたが、自主規制の影響による仕様変更等の影響により、2機種が来期以降にずれこみ、1機種5,100台の販売となりました。

また、本日付けで開示した「たな卸資産の評価替えによる営業損失の計上に関するお知らせ」にも記載したとおり、パチスロ遊技機の販売機種及び台数において、販売実績が当初計画より下回ったことに伴う、専用部材等の評価替えにより、8億7千万円の営業損失を計上することになりました。

このような状況のなか、全体的な取組みとしましては、提案力の強化や開発体制の見直し、販売管理費の削減を進めておりますが、当連結会計年度への効果は限定的であることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において、予想数値を大きく下回る見込みとなりました。

なお、平成27年5月11日公表の期末配当予想(一株あたり期末配当40円)については変更ありません。

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上